

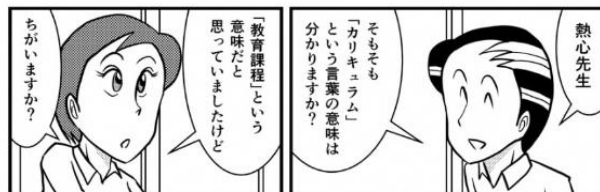
### 1 学期学校訪問から学んだこと⑦

## カリキュラム・マネジメント I

各学校においては、昨年度のコロナ禍による授業時数の削減や働き方改革の推進により、教育課程の見直しがすすんでいます。その際には、教師が「何を教えたか」よりも、子どもが「何ができるようになるか」というような、子どもにつけるべく資質・能力をもとに協議をし、編成し直した学校が増えてきました。

しかし、私のこれまでの経験から先生方の多くは、自分の教科や1時間の授業研究は熱心ですが学校全体の教育課程への関心は薄く、管理職や教務主任に任せている時もありました。また、数多くある「〇〇教育全体計画」も昨年度の反省を生かすことなく、単発的な実践になることがありました。何よりも、私が現場で働いていた際には、カリキュラム・マネジメントに関する研修や、カリキュラムを評価、改善する時間を十分確保しなかったことを反省しています。

### カリ・マネの必要性



※田中統治・根津朋美編著『カリキュラム評価入門』(勁草書房)

出典：前田康裕先生(2018) 『まんがで知る教師の学び3』(さくら社) (著作者の許諾を得て印刷しております。)

カリキュラム・マネジメントとは、「学校の教育目標をよりよく達成するために、組織としてカリキュラムを創り、動かし、変えていく、継続的かつ発展的な、課題解決の営み(田村知子(2011))」です。

↑のマンガのように、各学級や学年において学習経験が異なると、子どもたちに身につく資質・能力も異なるため、カリキュラム・マネジメントの必要性を全教職員が理解し、学校全体で取り組む必要があります。

カリキュラム・マネジメントを推進するためにはそれに費やす時間が必要であることも事実で、校内研修や、子どもにどのような資質・能力をつけたのかという視点で評価・改善する等の時間を定期的に位置づけていくことが不可欠となります。

令和3年度「第2回地域授業改善協議会」—大分教育事務所—

結局カリマネって何なん?!

学校全体で取り組むカリキュラム・マネジメント

とき 令和3年9月17日(金) 13:30~16:10

ところ 大分県教育センター(講堂)

講師 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教育課程企画室長 石田 有記 氏

講師プロフィール

- 平成11年文部省(現:文部科学省)入省
- 係長(教職員課、教育課程課、財務課、特別支援教育課)
- 市川市教育委員会教育次長、教育課程課教育課程企画室長
- 内務、指導学校教育改善室長を経て現職
- 小学校学習指導要領(H29告示) 解説総論編、中学校学習指導要領(H29告示) 解説総論編等の編集を担当。